

第 250 回記念液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

協賛 日本薬学会, 日本化学会

期日 4月19日(木) 13時~18時

会場 北とびあ (15階ペガサスホール)

<http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/facility/525/052549.htm>

[〒114-8050 東京都北区王子 1-11-1、電話 03-5390-1100、交通: JR 京浜東北線「王子」駅北口下車, 徒歩 2 分, 東京メトロ南北線「王子」駅 5 番出口直結, 都電荒川線「王子駅前」下車, 徒歩 5 分]

開催趣旨 液体クロマトグラフィー研究懇談会は 1974 年に創設され, 近々 40 周年を迎えます。この間, 本会は最新の技術情報を発信・紹介することにより, 日本における HPLC の発展と普及に尽くして参りました。振り返りますと, 1994 年に第 100 回例会, 2006 年に第 200 回例会を開催し, この度第 250 回例会を迎えます。この 10 年間における科学技術の進歩のスピードは文字通り日進月歩であり, HPLC とその周辺の進歩についても例外ではありません。そこで, 節目となる今回の例会で我が国における HPLC の発展の道筋を辿ると共に, HPLC 分析のコア技術の最前線を紹介し, 更なる発展のための指針にしたいと希望します。情報交換会では, 本研究懇談会の発展と運営に尽力された方々を特別表彰し, 感謝の意を表したいと思えます。

討論主題 日本における HPLC 発展の歴史と将来

講演

- 講演主題概説 (オーガナイザー) (13.00~13.05) (日本分析化学会) 中村 洋
- 第 250 回例会記念特別表彰 (13.05~13.20)
 - ①技術賞 : 須藤良久 ((一財) 化学物質評価研究機構)
受賞題目「HPLC 用シリカゲル系充填剤の化学修飾研究」
 - ②永年貢献賞 : 岡橋美貴子 (病態解析研究所)
 - ③運営貢献賞 : 三上博久 (株島津製作所), 井上剛志 (東京化成工業株), 佐々木久郎 (関東化学株)
 - ④感謝状 : オルガノ株
- 液体クロマトグラフィー研究懇談会発展の軌跡 (13.20~14.00) (日本分析化学会) 中村 洋
- HPLC 前処理の発展と最前線 (14.00~14.40) (日本ウォーターズ株) 佐々木俊哉
- HPLC 分離の発展と最前線 (14.40~15.20) ((一財) 化学物質評価研究機構) 須藤良久
休憩 (15.20~15.35)
- HPLC 検出の発展と最前線 (15.35~16.15) (株島津製作所) 三上博久
- LC/MS、LC/MSⁿ の最前線 (16.15~16.55) (エムエス・ソリューションズ株) 高橋 豊
- パネル討論「若手・中堅の期待 — これからの LC、LC/MS、LC/MSⁿ—」 (17.00~18.00)
司会 : 中村 洋
パネリスト: 海老原卓也 (シグマアルドリッチジャパン株), 大関由利子 (エービー・サイエックス), 熊坂謙一 (神奈川県衛生研究所), 黒田育磨 (ジーエルサイエンス株), 合田竜弥 (第一三共株), 小林宏資 (信和化工株), 坂本美穂 (東京都健康安全研究センター), 清 晴世 (メルク株), 竹澤正明 (株東レリサーチセンター)
- 情報交換会・企業展示会 (18.10~20.00)

参加費 LC 研究懇談会会員: 1,000 円, 協賛学会会員 (日本分析化学会含む): 3,000 円, その他: 4,000 円, 学生: 500 円 (参加費は当日申し受けます。)

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで開催します。(会費 4,000 円)

希望者は必ず前もってお申し込みください (参加費は, 当日申し受けます)。

申込締切日 4月12日(木), 開催日の5日前(土休日含まず)までにお申し込みください。

申込方法 参加希望者は, 参加申込書にご記入の上 FAX または, 同内容を E メールにより, お申し込みください。参加証は発行致しませんので, 直接会場にお越しください。
(定員締切後の申込につきましては, 後日連絡いたします。)

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田ハイツ 304 号

社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話: 03-3490-3351, FAX: 03-3490-3572, E-Mail: hm_tanaka@jsac.or.jp]